

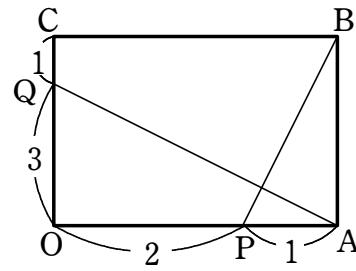
1] $OA=3$, $OB=2$, $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}=2$ である鋭角三角形 OAB において, 点 O から辺 AB へ垂線 OH を下ろす。 $\overrightarrow{OA}=\vec{a}$, $\overrightarrow{OB}=\vec{b}$ とするとき, \overrightarrow{OH} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

<方針>

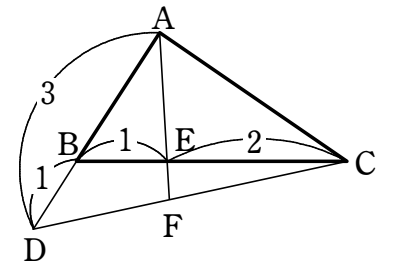
- ・点 H はどこにある? $\rightarrow \overrightarrow{OH}$ の立式
- ・点 H が満たす条件は? \rightarrow 計算式の組立

2] $OA=5$, $OB=3$, $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}=4$ である鋭角三角形 OAB において, 点 O から辺 AB へ垂線 OH を下ろす。 $\overrightarrow{OA}=\vec{a}$, $\overrightarrow{OB}=\vec{b}$ とするとき, \overrightarrow{OH} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

- 3 OA=6, OC=4である長方形OABCにおいて、
 辺OA上にOP:PA=2:1となる点P, 辺OC上に
 OQ:QC=3:1となる点Qをとる。このとき、
 PB⊥QAであることを証明せよ。



- 4 △ABCにおいて、辺ABを3:1に外分する点をD, 辺BC
 を1:2に内分する点をEとし、直線AEと直線CDの交点
 をFとする。
 $\vec{AB}=\vec{b}$, $\vec{AC}=\vec{c}$ とするとき、 \vec{AF} を \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。



<今日のふりかえり>